

## 神奈川県内科医学会 第3回心臓血管病対策委員会

日時：平成30年11月29日（木）20:00～

場所：神奈川県医師会館 4階第2会議室

参加：宮川、國島、道下、堺、羽鳥(信)、岡部、濱田、吉岡、中村、高橋、内田、鈴木、鍋田、笹生

國島先生より

日臨内残金は研究会の補助へ  
研究費の残金あり、

### 1 報告事項

11月14日の心臓血管病対策委員会・リウマチ・膠原病対策委員会合同学術講演会  
について：（陳）次回報告予定

### 2 事業計画案

#### 1) ASSAF-K：堺（川崎）

3年目の追跡について郵送開始され、進捗状況について報告。

>>JCSへの演題予定（日本医科大学武蔵小杉病院 佐藤教授）

#### 2) 紹介すべきA f について：三谷（横浜）報告なし

#### 3) 紹介すべきASOについて：國島（川崎）

小西印刷所依頼。

担当：國島友之（国島医院）、岩城卓（横浜栄共済病院 循環器内科）、  
黒木茂（横須賀市立うわまち病院 循環器科）。

#### 4) 平成31年新春学術講演会

【日時】2019年1月17日（木）

19:00-21:00

【会場】横浜ベイシェラトンホテル

（協賛メーカー：大塚製薬株式会社）

##### 19:00【特別講演1】

演題名「内科医が知るべき禁煙医療」

禁煙推進委員会委員長 長谷 章

##### 20:00【特別講演2】

演題名「心不全（仮）」

日本医科大学武蔵小杉病院 内科・循環器内科 佐藤直樹教授

#### 5) 第9回 心臓血管病対策学術講演会（メディカルコミュニケーション委員会と共催）

【日時】2019年4月11日 19:20-21:10

【会場】ホテルプラム

（協賛メーカー：アストラゼネカ株式会社）

##### 【特別講演1】

演題名「SGLT2阻害薬の糖尿病と心血管イベントの話題（仮）」

座長：松葉育郎

演者：未定

##### 【特別講演2】

演題名「心不全のコミュニケーション（仮）」

座長：メディカルコミュニケーション 西川哲男  
心臓血管病対策委員会 國島友之  
演者：奈良県立医科大学循環器内科 斎藤能彦教授

6) 『脂質異常症治療の今を学ぶ（仮）』企画

【日時】2019年9月10日 19:20-21:10

【会場】ホテル横浜キャメロットジャパン（協賛メーカー：興和創薬）

【共催】神奈川県内科医学会、興和創薬株式会社、（動脈硬化学会）

19:20【製品紹介】

19:30【開会の辞】 神奈川県内科医学会 会長 宮川 政昭 先生

19:35【教育講演】

座長：心臓血管病対策委員会 陳 先生

テーマ：脂質異常症治療ガイド2018年版

演者：帝京大学医学部附属溝口病院 第四内科 主任教授 原 眞純 先生

20:15【特別講演】

座長：心臓血管病対策委員会 道下 先生

テーマ：脂質異常症を克服する～SPPARM $\alpha$ への期待から～（仮）

演者：岡山大学医学部 循環器内科学 教授 伊藤 浩 先生

20:55【閉会挨拶】 心臓血管病対策委員会 堺 先生

>>今後メーカー関連の講演会は「学術集会」の名称を控えるようになる  
>>呼吸器、肝臓など本音で話しをする会を内科医学会で企画してゆく予定

7) 慢性心不全について：國島（川崎）

心不全に於けるSGLT2の効果が言われているが、薬剤毎に印象が違う印象がある。  
聖マリアンナ医科大学循環器内科 明石主任教授から当教室の木田講師を推薦して  
頂いた（木田先生は、今後薬理学准教授就任予定）。

本日は木田講師から、SGLT2阻害薬と心不全について講演・提案を予定しており、  
今後、新たな自主研究としての可能性を検討した。

薬剤ごとのデータがあまり存在しない

SGLT2使い方でEMPA、Canvas・・・などのスタディー発表

心不全の再入院を予防することが示された。

DM薬としてメトホルミンの次にSGLT2が入ってきている。GLP-1も良さそう

ガイドラインでステージを進めないためにSGLT2有用とされた。

心血管病に関係なく死亡・心不全・合併症などかわらず有用である。

心臓血管以外に腎臓や脳に有効だが、Na利尿もありそうなので、心不全に有用？

HFpEF、HFrEF、単純に心不全への有用性も研究中

症例提示：SGLT2有効。糖尿病薬＋利尿薬＋降圧薬となった。

⇒ポリファーマシーに注目して、SGLT2で処方削減、vital・BNP・Cr・HgbA1c

などを観察する研究はいかが？

⇒あくまでも薬剤を決めずに観察研究。医療機関毎の心不全の基準を統一する。

⇒聖マリアンナの倫理委員会提出を前提で検討してゆく。

⇒参加施設はe-ラーニングの受講が必要となるので注意。

- 
- 1) ICR web : 2017年4月以降有料となった。
    - A. 利用者個人でのお支払い : 1つの修了証発行に対して1,000円 (1年間有効) 修了証発行ボタンを押すとクレジットカード支払い。
    - B. 施設単位でのご契約 : 施設で年間契約すれば、施設内の個人ユーザーの支払い不要。1施設100人までは年間10万円で基本コースの修了証を発行、施設により利用者の履修管理が可能 (100人以上の場合は20万円)。

- 2) 日本医師会 治験促進センター 臨床試験のためのeTrainingCenter 無料。
- 

- 8) 来年度以降の特別講演について  
虚血性心疾患 (外科 : 日本医科大学心臓血管外科名誉教授 落雅美先生?)  
失神 (聖マリアンナ医科大学東横病院 高木泰先生?)  
(or Pacemaker、ICD等)  
弁膜症 (TAVI等 : 横浜市大 日比潔先生、聖医大 明石先生)  
動脈瘤

春・秋に講演会企画済みのため、今年冬にTAVI? ⇒ 明石教授へ打診する

- 3 日本医師会常任理事 (羽鳥先生)
- 4 CVDCC MLへ加入よびかけ
- 5 次回予定日  
【日時】2019年2月20日 or 28日  
【会場】神奈川県医師会館